本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

P

ワールドタイム／データバンク／アラーム／ストップウオッチ

2700 * JA

取扱説明書

2700

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして、誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。

なお、この説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

本機のお取り扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。本機の特長、機能を十分に使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

◆本機の特長◆

●アナログ＆デジタル時計

デジタル表示の上に時・分を表わすアナログ時計がついています。

● EL バックライト

暗いところでもボタン１つで表示を明るく照らします。

●ワールドタイム

世界 50 都市（27 タイムゾーン）の時刻がわかります。

●データバンク

最大 30 件の名前＆電話番号を記憶します。

●アラーム

任意の時刻にアラームを鳴らすことができます。(アラーム2本)

●ストップウオッチ

1/100 秒単位で 59 分 59 秒 99（60 分計）まで計測できます。

安全上のご注意

絵表示について　この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。
（左の例は感電注意）



⃠ 記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。
（左の例は分解禁止）



● 記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。
（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。
※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

⚠ 注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③ 体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



データ控えを作ってください

記憶させた内容は、備忘録やノートなどに書くなどして、本機とは別に、必ず控えを残してください。
本機の故障、修理や電池消耗により、記憶内容が消えることがあります。



⚠ 注意

ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やケガの予防のため、十分に安全が確認された場所で行なってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

目次

安全上のご注意 表紙裏面

デモ（デモンストレーション）機能について 5

ライト点灯について 5

操作のしくみと表示の見方 6

ワールドタイムの使い方 8
- ワールドタイムとは …… 8
- 都市のサーチ …… 8
- サマータイム（DST）について …… 8
- サマータイムのON／OFF設定 …… 8
- 都市コード一覧 …… 9

データバンクの使い方 10
- データバンクとは …… 10
- データを入力する …… 10
- データの呼び出し …… 12
- データの修正／消去 …… 13

アラームの使い方 14
- アラーム時刻のセット …… 14
- アラームのON／OFF設定 …… 15
- 鳴っている電子音を止めるには …… 16
- モニターアラーム …… 16

ストップウオッチの使い方 17
- 計測のしかた …… 17

時刻・カレンダーの合わせ方 18
- デジタル部時刻の合わせ方 …… 18
- アナログ部（針）の合わせ方 …… 20

製品仕様 …… 24

ご使用上の注意 …… 25

お手入れについて …… 27

電池交換について …… 27

■ デモ(デモンストレーション)機能について

本機は工場出荷時に「デモ(デモンストレーション)機能*」に設定されています。
デモ機能中はライト点灯以外の通常のボタン操作はできません。

*「デモ機能」とは、本機の機能説明を自動的に表示するものです。

●デモ機能の解除

Ⓑボタン以外のいずれかのボタンを押します。

●デモ機能の設定

Ⓒボタンを1～2秒間（確認音が鳴るまで）押し続けます。



■ ライト点灯について
（暗い場所で表示を見るには）

どのモード（セット中は除く）でも、Ⓑボタンを押すと文字板が約2秒間発光します。
➡暗いところでも、表示を見ることができます。



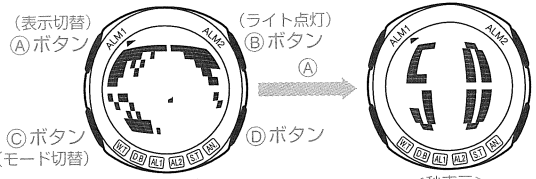
〈注意事項〉
- ●直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- ●発光中にⒷボタン以外のボタンを押したり、アラームなどの電子音が鳴ると、発光を中止します。
- ●発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは発光のためにELパネルが振動するときの音で、異常ではありません。

操作のしくみと表示の見方

Ⓒボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

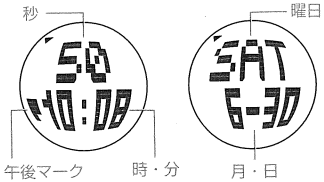
※各モードで Ⓐ または Ⓓ ボタンを押した後に Ⓒ ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。
※時刻モードへ戻るとき、“(e)” マークを一瞬表示します。
※データバンクモードのまま２～３分すると、自動的に時刻モードに戻ります。
※本書の表示例では、アナログ（針）部を省略する場合があります。

時刻モード



★表示切替について
Ⓐボタンを押すごとに表示内容が切り替わります。

★時刻・カレンダーの一時表示
Ⓓボタンを押すと、時刻・カレンダーを約3秒間表示します。



★曜日の見方
SUN：日　MON：月　TUE：火
WED：水　THU：木　FRI：金
SAT：土



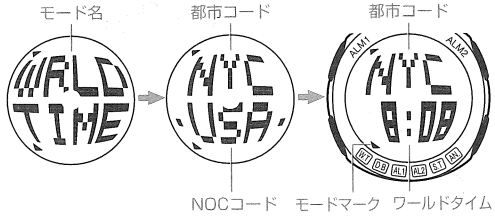
ワールドタイムの使い方

Ⓒボタンを押して、ワールドタイムモードにします。

■ワールドタイムとは

世界50都市（27タイムゾーン）の時刻を知ることができる機能です。

ワールドタイムモードに切り替えると、前回選んだ都市の時刻を表示します。



時刻モードでホームタイムおよび都市コードをセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。

※ワールドタイムの「秒」はホームタイムの「秒」に連動しています。

※ホームタイムを24時間制にしているときは、ワールドタイムも自動的に24時間制で表示されます。

■都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに都市コードが進み、各都市の時刻が表示されます。

※押し続けると早送りします。



■サマータイム（DST）について

サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

■サマータイムのON／OFF設定

ワールドタイムモードのとき、

Ⓐ ボタンを1～2秒間押します

➡Ⓐボタンを1～2秒間押すごとにサマータイムのON／OFFが切り替わります。

※サマータイムがONのときは、“DST”マークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。



■都市コード一覧

時差	都市コード	都市名	NOCコード	国または地域	時差	都市コード	都市名	NOCコード	国または地域
−11	PPG	パゴパゴ	ASA	アメリカ領サモア	+02	CAI	カイロ	EGY	エジプト
−10	HNL	ホノルル	USA	アメリカ合衆国	+02	JRS	エルサレム	ISR	イスラエル
−09	ANC	アンカレジ	USA	アメリカ合衆国	+03	NBO	ナイロビ	KEN	ケニヤ
−08	YVR	バンクーバー	CAN	カナダ	+03	MOW	モスクワ	RUS	ロシア連邦
−08	SFO	サンフランシスコ	USA	アメリカ合衆国	+03	JED	ジッダ	KSA	サウジアラビア
−08	LAX	ロサンゼルス	USA	アメリカ合衆国	+3.5	THR	テヘラン	IRI	イラン・イスラム共和国
−07	DEN	デンバー	USA	アメリカ合衆国	+04	DXB	ドバイ	UAE	アラブ首長国連邦
−06	MEX	メキシコシティ	MEX	メキシコ	+4.5	KBL	カブール	AFG	アフガニスタン
−06	CHI	シカゴ	USA	アメリカ合衆国	+05	KHI	カラチ	PAK	パキスタン
−05	MIA	マイアミ	USA	アメリカ合衆国	+05	MLE	マーレ	MDV	モルディブ
−05	NYC	ニューヨーク	USA	アメリカ合衆国	+5.5	DEL	デリー	IND	インド
−05	YMQ	モントリオール	CAN	カナダ	+06	DAC	ダッカ	BAN	バングラデシュ
−04	CCS	カラカス	VEN	ベネズエラ	+6.5	RGN	ヤンゴン	MYA	ミャンマー
−03	BUE	ブエノスアイレス	ARG	アルゼンチン	+07	BKK	バンコク	THA	タイ
−03	RIO	リオデジャネイロ	BRA	ブラジル	+08	SIN	シンガポール	SIN	シンガポール
+00	ABJ	アビジャン	CIV	コートジボワール	+07	JKT	ジャカルタ	INA	インドネシア
+00	LON	ロンドン	GBR	イギリス	+08	HKG	ホンコン（香港）	HKG	中華人民共和国
+01	BCN	バルセロナ	ESP	スペイン	+08	BJS	北京	CHN	中華人民共和国
+01	PAR	パリ	FRA	フランス	+09	SEL	ソウル	KOR	大韓民国
+01	MIL	ミラノ	ITA	イタリア	+09	TYO	東京	JPN	日本
+01	ROM	ローマ	ITA	イタリア	+9.5	ADL	アデレード	AUS	オーストラリア
+01	BER	ベルリン	GER	ドイツ	+10	GUM	グアム	GUM	グアム島（米領）
+01	STO	ストックホルム	SWE	スウェーデン	+10	SYD	シドニー	AUS	オーストラリア
+02	ATH	アテネ	GRE	ギリシャ	+11	NOU	ヌーメア	FRA	ニューカレドニア（仏領）
+02	IST	イスタンブール	TUR	トルコ	+12	WLG	ウェリントン	NZL	ニュージーランド

※この表は2001年6月現在作成のものです。

※この表の時差はグリニッジ標準時（協定世界時：UTC）を基準としたものです。

※NOCコードはNOCの表記による国・地域の略号です。

※NOCはオリンピック委員会の種類のひとつで「National Olympic Committee（国内オリンピック委員会）」の略称です。

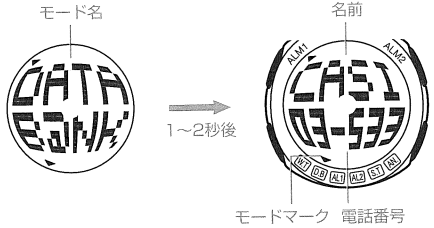
データバンクの使い方

Ⓒボタンを押して、データバンクモードにします。

■ データバンクとは

名前と電話番号を同時に記憶できる機能です。
本機は、名前８文字、電話番号１６桁のデータを最大３０件まで記憶できます。

データバンクモードに切り替えると、前回このモードで最後に見たデータを表示します。



データを入力すると、名前順に並び替わりますので、データを探すときもたいへん便利です。（12ページ「データの呼び出し」参照）

■ データを入力する

１件あたり、名前は８文字、電話番号は１６桁まで入力できます。

(1)データ残り件数表示にする

Ⓑ ボタンと Ⓓ ボタンを同時に押します

➡Ⓑボタンと Ⓓボタンを同時に押すと、データ残り件数表示になります。

※ データ残り件数は入力してあるデータの最後に表示されます。



<データ残り件数表示>

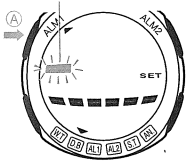
〈ご注意〉
30件すべて入力してあるときは“FULL”と表示されて、データ残り件数表示になりません。13ページ「データ消去」を参照して不要なデータを消しておいてください。

(2)データ入力をはじめる

Ⓐ ボタンを１～２秒間押します

➡名前部１桁目が点滅します。

※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。



(3)名前部の入力（最大８文字まで）

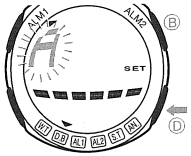
名前部が点滅しているとき、以下の操作を繰り返して入力します。

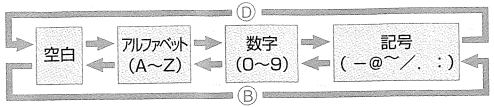
文字を選ぶ **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所の文字が以下の順でかわりますので、表示させたい文字を選びます。

※Ⓑ ボタンを押すと逆方向に進みます。

※Ⓓ・Ⓑボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。



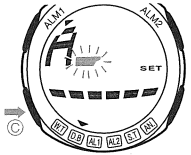


桁を選ぶ **Ⓒ ボタンを押します**

Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所の桁が右に移動しますので、文字を入力したい桁を点滅させます。

※押し続けると点滅箇所が早く移動します。

➡名前部の入力が終わりましたら、Ⓒボタンを押して点滅桁を電話番号部に移動させます。



(4)電話番号部の入力（最大１６桁まで）

電話番号部が点滅しているとき、以下の操作を繰り返して入力します。

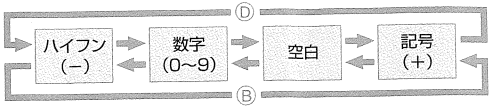
数字を選ぶ **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所に数字が表示されますので、表示させたい数字を選びます。

※Ⓑ ボタンを押すと逆方向に進みます。

※Ⓓ・Ⓑボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。

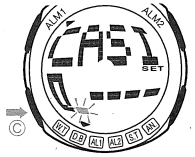




桁を選ぶ **Ⓒ ボタンを押します**

Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所の桁が右に移動しますので、数字を入力したい桁を点滅させます。

※押し続けると点滅箇所が早く移動します。



(5)セットが終わりましたら、

Ⓐ ボタンを押します

➡“SORT”表示後、データバンクモードに戻ります。

※セット後、Ⓐボタンを押すと自動的に名前の先頭から比較し、「空白➡アルファベット➡数字➡記号（ー@〜／．：）」の順で並び替わります。

※続けて他のデータを入力したいときは、(1)〜(5)の操作を繰り返し行ないます。

■データの呼び出し

データバンクモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに、セット後に並び替えられた順番に進みます。

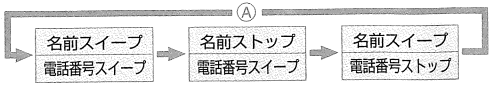
※押し続けるとデータが早く進みます。



<スイープ表示>

●名前と電話番号は、文字が横に流れる「スイープ表示」となります。（データの最後に“◀”マークがつきます）

●スイープ中にⒶボタンを押すと、表示が以下の順で止まります。



■データの修正／消去

1. Ⓓ ボタンを押して修正／消去したいデータを選びます

2. Ⓐ ボタンを１〜２秒間押して、入力表示にします

●**データ修正**→Ⓒボタンで修正したい箇所に点滅を移動させ、Ⓓ・Ⓑボタンで正しい文字・数字を表示させます。

●**データ消去**→Ⓓ・Ⓑボタンを同時に押します。確認音が鳴り、“CLR”表示後、データが消去されます。

※データ消去後、引き続きデータ入力ができます。

※点滅表示のまま２〜３分すると、自動的に点滅が止まり、データバンクモードに戻ります。

3. 修正／消去が終わりましたら、Ⓐ ボタンを押して点滅を止めます

アラームの使い方

Ⓒボタンを押して、アラーム1またはアラーム2モードにします。

アラームは、曜日・時・分を設定でき、セットした時刻になると10秒間の電子音で知らせます。

本機には2本のアラーム（アラーム1モード／アラーム2モード）があります。
※ボタン操作は同様となります。

■アラーム時刻のセット

(1)セット状態にする
アラーム1またはアラーム2モードのとき、

Ⓐ ボタンを1～2秒間押します

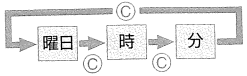
➡「曜日」が点滅します。
※ アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

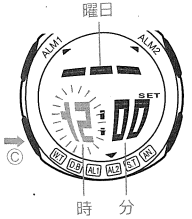


(2)セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡点滅箇所が以下の順で移動します。点滅箇所がセット可能ですので、Ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を選びます。

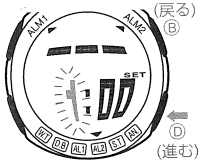




(3)点滅箇所のセット

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字（曜日）が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。



Ⓒボタンを押して点滅箇所を移動させ、ⒹまたはⒷボタンを押してセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき、午前／午後（P）または24時間制にご注意ください。
※ホームタイムを24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
※「曜日」をセットしないときは“－－－”を表示させます。
※「時・分」に加え、「曜日」をセットすることにより、以下のようにアラームの鳴るタイミングが選べます。

毎日鳴らすとき……「時・分」のみセット
毎週同じ曜日に鳴らす…「曜日・時・分」をセット

(4)セットが終わりましたら、

Ⓐ ボタンを押します

➡点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま2～3分すると自動的に点滅が止まります。

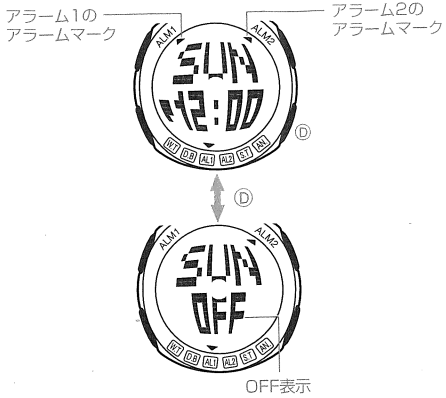
■アラームのON／OFF設定

アラーム1またはアラーム2モードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに、アラームマークが点灯／消灯します。
※それぞれのマークが点灯しているときがONとなり、アラームが鳴ります。
※アラームがOFFのときは、“OFF”と表示されます。
※時刻モードのアナログ表示のときは、アラームがONでもアラームマークは点灯しません。

＜アラーム1モードのとき＞



■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

■モニターアラーム

アラーム１またはアラーム２モードのとき、Ⓓボタンを押し続けると、押し続けている間、電子音が鳴ります。

ストップウオッチの使い方

Ⓒボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

本機のストップウオッチは、1/100秒単位で59分59秒99（60分計）まで計測できます。計測時間がこの計測範囲を超えると、以後０に戻って繰り返し計測を続けます。

■計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、

Ⓓボタンを押すごとに計測開始／終了します

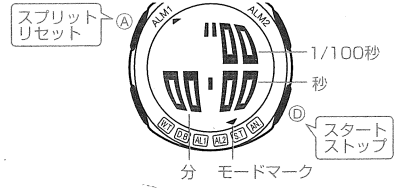
※計測中はアニメを表示します。

※「1/100秒」は、表示が止まっているときのみ表示します。

※計測中にⒶボタンを押すと表示が止まり*、スプリットタイムを表示します。もう一度Ⓐボタンを押すと、スプリットが解除されます。

*スプリットタイム表示中でも内部では計測を続けています。

※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。



●通常計測

Ⓓ → Ⓓ → Ⓐ

スタート　ストップ　リセット

＜積算計測＞

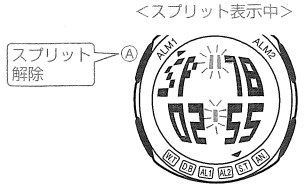
ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム計測（途中経過時間計測）

Ⓓ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓓ → Ⓐ

スタート　スプリット　スプリット解除　ストップ　リセット

＜スプリット表示中＞



●１・２着同時計測

Ⓓ → Ⓐ → Ⓓ → Ⓐ → Ⓐ

スタート　1着ゴール（1着タイム表示）　2着ゴール　2着タイム表示　リセット

時刻・カレンダーの合わせ方

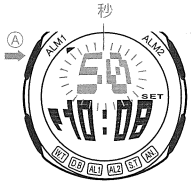
電池交換後などで、時刻・カレンダーが合っていないときは、以下の手順で合わせてください。

■ デジタル部時刻の合わせ方

(1)セット状態にする
時刻モードのとき、

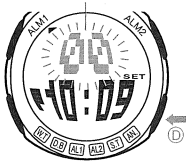
Ⓐ ボタンを１～２秒間押します

➡「秒」が点滅します。



(2)「秒」合わせ…±30秒以内の遅れ／進みの調整

時報に合わせて、Ⓓ ボタンを押します



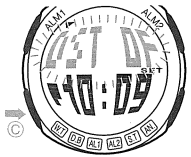
➡「00秒」からスタートします。

※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは１分くりあがって「00秒」になります。(時報は「時報サービス電話117番」が便利です)

(3)サマータイム（DST）の設定

a. **Ⓒ ボタンを押します**

➡DST ONまたはOFが点滅します。



b. **Ⓓ ボタンを押します**

➡サマータイムの設定が切り替わります。



DSTマーク

※DST OF＝サマータイムOFF（通常時間）
DST ON＝サマータイムON（夏時間）

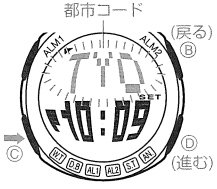
※サマータイムをONにすると、DSTマークが点灯して、通常の時刻より１時間早まります。(サマータイムについては８ページ参照)

※時刻モードのアナログ表示のときは、サマータイムがONでもDSTマークは点灯しません。

(4)ホームタイム都市の設定

a. **Ⓒ ボタンを押します**

➡都市コードが点滅します。



例)

東京（日本）の時刻に合わせるときは、都市コードを"TYO"に設定します

b. **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

➡ⒹまたはⒷボタンを押すごとに都市コードが切り替わります。(９ページ「■都市コード一覧」参照)

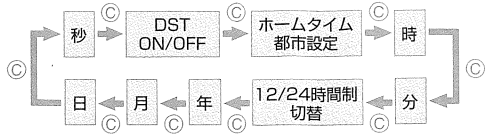
※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。

(5)「時刻・カレンダー」合わせ

a. **Ⓒ ボタンを押します**

➡点滅箇所が以下の順で移動します。点滅箇所がセット可能ですので、Ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を選びます。

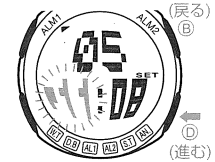




b. **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

➡Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。



Ⓒボタンを押して点滅箇所を移動させ、ⒹまたはⒷボタンを押してセットする操作を繰り返します。

※12/24時間制切替は、Ⓓボタンを押すごとに12時間制表示（12H）と24時間制表示（24H）が切り替わります。
※「時」のセットのとき、午前／午後（P）または24時間制にご注意ください。
※「年」は2000年～2039年までセットできます。
※年月日を正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。
※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は直す必要はありません。
※「秒」合わせのみ行なった場合、アナログ部の針も自動修正されます。
「時」または「分」を修正した場合、針の自動修正は行なわれませんので、アナログセットモードで合わせてください。（「■アナログ部（針）の合わせ方」参照）

(6)セットが終わりましたら、

Ⓐ ボタンを押します

➠点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま2～3分すると自動的に点滅が止まります。

■ アナログ部（針）の合わせ方

アナログ部の時刻とデジタル部の時刻が合っていないときは、アナログセットモードで合わせてください。

(1)セット状態にする

アナログセットモードのとき、

Ⓐ ボタンを１～２秒間押します



➠現在時刻が点滅します。
※ セット状態にすると、アナログ部の運針は停止します。

(2)アナログ部を合わせる

Ⓓ ボタンを押します



➠Ⓓボタンを押すごとに時計回りに1/3分（20秒）ずつ進みます。
※ 押し続けると早送りします。

＜針の自動早送り＞

●Ⓓボタンを押し続けて早送り中にⒷボタンを押すと、ボタンを離しても針が進み続けます。
●自動早送りは時針が一回りするか、いずれかのボタンを押すと止まります。

(3)セットが終わりましたら、

Ⓐ ボタンを押します

➠点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。

memo

memo

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz

精　　度：平均月差±30秒以内

基本機能：アナログ部
時・分（2針）
デジタル部
4種類の表示（地球アニメ／秒／花火アニメ／アナログ）切替付き
時刻・カレンダー内容＝
時・分・秒、
午前／午後（P）／24時間制表示、
月・日・曜日、
フルオートカレンダー(2000~2039年)

ワールドタイム機能：世界50都市（27タイムゾーン）の時刻を表示
NOCコード表示

データバンク機能：名前（8文字）と電話番号（16桁）を最大30件までメモリー、
自動ソート機能、データ残り件数表示

アラーム機能：アラーム2本(アラーム1／アラーム2)
セット単位＝曜日・時・分
電子音＝10秒間

ストップウオッチ機能：計測単位＝1/100秒
計測範囲＝59分59秒99（60分計）
計測機能＝通常計測、積算計測、
スプリットタイム計測、
1・2着同時計測

その他：自動復帰機能、
12/24時間制表示切替、
サマータイム設定機能、
モニターアラーム、
デモ機能、ELバックライト

主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子、
ワンチップCMOS-LSI

使用電池：SR927W×2（電池別途販売）
※電池はカシオ指定のものをご使用ください。

電池寿命：約2年
（1日あたりELバックライト2秒間、電子音を10秒間使用した場合）
※ただし、ライト使用条件により、電池寿命が短くなることがあります。
•1日当たりライト10秒間使用
…約19ヶ月

ご使用上の注意

防水性

- 表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

※「BAR」は気圧の意味で、防水性の高さを表わします。
※ 専門的な潜水＝スキューバダイビング（アクアラング）でのご使用はお避けください。

- 表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの。
防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
- 防水構造の機種はシャワー程度の温水では使用できますが、入浴等で長時間使用することはお避けください。
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
- 防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）
- 防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

バンド

- バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
- 樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
- 樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。

温度

- 自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。
- ＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。

磁気

- 家庭用電気製品（テレビなど）程度の磁気には影響ないように耐磁構造をとっておりますが、強い磁気を発生する器具に近づけると一時的に遅れ／進みが生じることがあります。

■薬品類

- 水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■抗菌防臭バンドについて

抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■塗装商品のお取り扱いについて

塗装部品を使用しているものは、以下の点にご注意ください。

- 塗装部品は使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗したり、色落ちすることがあります。
- 塗装部品の交換は、最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。実費にて申し受けます。

■液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと、数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

■ELパネル（表示照明部）の交換について

表示照明用として本機に使用しているELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）は、長期間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見える場合があります。このようなときにはお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

■データ保護について

電池切れや電池交換および故障修理の場合、データ内容はすべて消えてしまいますのでご了承ください。また、故障・修理・電池交換等に起因するデータの消失による損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
なお、大切なデータは備忘録やノートなどに控えをとっておいてください。

万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

- 時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
- 金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

■お手入れを怠ると

- 「サビ」
  - ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
    ※ 汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
  - 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
- 「劣化」
  - 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり、折れたりすることがあります。
- 「かぶれ」
  - 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
  - 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

■最初の電池

- 工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

※ モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※ 電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

■消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

■電池交換

- 電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行ないます。（防水検査は別途有料となります）